

回答の前に、必ずお読み下さい

環境省による狩猟獣類のアンケート

●アンケートの趣旨

近年、ノウサギやタヌキ、イタチ等の比較的小型の獣類を獲る数（狩猟数）が全国的に減っています。しかし、その原因は、獲物がいなくなったからなのか、皆様がそもそも獲りに行かなくなったからなのか、良くわかっていません。

このため、これらの小型獣類について、有害駆除ではなく昔ながらの狩猟で、皆様が現在どのくらい獲りたいと思われているか等を調べたいと考えています。

- ・環境省（請負者：自然環境研究センター）が、（一社）大日本猟友会の協力を得て実施しているアンケートです。ご協力よろしくお願いいたします。
- ・ご回答はアンケートの目的以外には一切使用しません。また、アンケート結果は大日本猟友会のホームページ等を通じて皆様にお知らせする予定です。

●アンケートの回答者について

本アンケートは、ノウサギ、テン、イタチ、アナグマ、キツネ、タヌキ、シマリスの合計7種類について、種類ごとにお答えいただく形になっています。

このため、それぞれの種類の狩猟について、貴支部で特に詳しい方にご回答いただけないかと考えております。

例えば、ノウサギに関するアンケートは、貴支部の中でも特にノウサギに詳しい方にご回答いただきますよう、ご協力よろしくお願いいたします（今は現役でなくても、過去に良く獲っていたという方でも結構です）。

なお、もし支部の中にアンケート対象の獣類に詳しい方が全くいない場合や、そもそも昔から主な猟場にアンケート対象の獣類が全くいない場合は、その種類のアンケートは回答不要です。回答できる種類のアンケートのみご回答下さい。

●アンケート返送先（お問い合わせ先）

・回答用紙は、10月4日（消印有効）までに、全ての回答用紙をまとめて、同封の返信用封筒（各都道府県猟友会宛）で、ご返送下さい。

- ・その他ご不明な点については、お手数ですが以下にご連絡をお願いします。（電話の場合は、平日10時～17時が対応可能です）

〒130-8606 東京都墨田区江東橋3丁目3番7号

一般財団法人自然環境研究センター <担当> 青木、黒崎、荒木

電話：03-6659-6331 FAX：03-6659-6333 メール：maoki@jwrc.or.jp

※裏面にアンケートの記入例と記載要領があります。ご確認ください。



● アンケートの記載要領

- ・各設問に対し、当てはまるものに○をつけるか回答欄に回答をご記入下さい。
- ・「複数回答可」となっているものは、当てはまるもの全てに○をつけて下さい。
- ・「その他」に○をつける場合は、その具体的内容も併せて記載して下さい。

※このアンケートは猟期の「登録狩猟」の状況についてお聞きするものです。

役場の許可が必要となる「有害鳥獣捕獲（有害駆除）」のことではありませんので、ご注意ください。

● アンケート回答例

（例1）それぞれの免許を最初に受けたのは何年前か、該当する欄に○をつけて下さい。

	1～3年	4～6年	7～9年	10～19年	20～29年	30年以上
網猟				○		
わな猟				○		
第一種銃猟					○	
第二種銃猟						

持っている免許が、「網猟」「わな猟」「第一種銃猟」の3種類で、網わな猟免許を最初に受けたのが12年前、第一種銃猟免許を最初に受けたのが21年前であれば、上記のような回答になります（持っていない免許の欄は記載不要です）。

（例2）出猟した際、狩猟免許を取得した当時より多く獲れていますか。

（はい / いいえ / 変わらない）

⇒「はい」の場合、原因と思うものを選択して下さい（複数回答可）

（技術向上 / 出猟数増加 / 出猟範囲が広がった / 獲物が増えた）

⇒「いいえ」の場合、原因と思うものを選択して下さい（複数回答可）

（体力低下 / 技術低下 / 出猟数減少 / 出猟範囲が減った / 獲物がなくなった）

狩猟免許を初めて取得した当時と比べて、ノウサギが獲れなくなった場合。また、その主な原因が、ノウサギ猟の回数や範囲が減ったことであれば、上記のような回答となります。

※獲れなくなった原因に、「獲物がなくなった」という選択肢がありますが、獲物がなくなったかどうかははっきりしない場合は○をつけしないで下さい。

【ノウサギ（ユキウサギ）】についてお聞きします。

1. ノウサギ（ユキウサギ）の主な猟場（市区町村まで）をご記入下さい。
_____ 都・道・府・県 _____ 市・区・町・村

2. 狩猟免許取得当時と比べて、主な猟場でのノウサギ（ユキウサギ）の生息数は、近年ではどうなつたと思いますか。（増えた / 減った / 変わらない）

3. 狩猟免許取得当時は、今より獲りたいと思っていましたか（はい / いいえ）
また当時は今よりもノウサギ（ユキウサギ）目的で出猟していましたが（はい / いいえ）

4. 現在、狩猟対象として積極的に獲りたいですか（はい / いいえ）
⇒「はい」の場合の理由を選択して下さい（複数回答可）
（肉の利用 / 毛皮の利用 / 獲ることが楽しい / 農林業被害の軽減）
⇒「いいえ」の場合の理由を選択して下さい（複数回答可）
（肉利用しない / 毛皮利用しない / 楽しくない / その他： _____）

5. 実際に、現在もノウサギ（ユキウサギ）目的で出猟していますか。（はい / いいえ）
⇒「いいえ」の場合、理由を選択して下さい。
（時間がない / 体力がない / 事故が怖い / 獲物がいない / その他： _____）
⇒「積極的に獲りたくないが、出猟することがある」という方は、その理由を選択下さい。
（被害農家等から依頼される / 猟友から誘われる / その他： _____）

6. 実際に出猟した際、免許取得当時より多く獲れていますか（はい / いいえ / 変わらない）
⇒「はい」の場合、原因と思うものを選択して下さい（複数回答可）
（技術向上 / 出猟数増加 / 出猟範囲が広がった / 獲物が増えた）
⇒「いいえ」の場合、原因と思うものを選択して下さい（複数回答可）
（体力低下 / 技術低下 / 出猟数減少 / 出猟範囲が減った / 獲物がなくなった）
※わな猟の場合、出猟数＝わな設置数、出猟範囲＝わな設置範囲としてご回答下さい。

7. 現在、あなた以外で、支部の中にノウサギ（ユキウサギ）目的で出猟している人はいますか。
（はい： _____ 人程度 / いない）
また、そのような人の数は、あなたが免許を取得した当時と比べてどうなりましたか。
（増えた / 減った / 変わらない）

※裏面に、ご本人についてお聞きする項目がありますので、そちらもご回答お願いいたします。



【ご本人】についてお聞きします。

※他のアンケート用紙で既にお答えいただいた場合は記載不要ですが、その回答済みのアンケートの獣類名について、該当するもの全てに○をご記入下さい。

(テン / イタチ / アナグマ / キツネ / タヌキ / シマリス)

1. 性別 (男性 / 女性)
2. 年齢 (20代 / 30代 / 40代 / 50代 / 60代 / 70代 / 80代以上)
3. 現在、主に狩猟の対象にしているもの (複数回答可)
(鳥類 / 大型獣類 (シカ、イノシシ、クマ) / 大型以外の獣類)
4. それぞれの免許を最初に受けたのは何年前か、該当する欄に○をつけて下さい。

	1～3年	4～6年	7～9年	10～19年	20～29年	30年以上
網猟						
わな猟						
第一種銃猟						
第二種銃猟						

5. 昨年度 (平成 24 年度) の狩猟期間に、ご自身が登録狩猟 (有害駆除を除く) で獲った数を、狩猟獣ごとにご記入ください。

	ノウサギ (ユキウサギ)	テン	イタチ	アナグマ	キツネ	タヌキ	シマリス
登録狩猟による捕獲数	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭

一部の狩猟鳥獣が増えた・減った、その原因、または今の狩猟制度に関するご意見など、ご自由にお書きください (環境省担当者が必ず読みます)。

ご協力、誠にありがとうございました。

全てのアンケート用紙をまとめて、同封の返信用封筒でご返送をお願いいたします。